

♣ ♣ ♣ 男女共同参画情報紙 ♣ ♣ ♣

まい・ゆあ・せるふ

市の男女共同参画の取り組みについて知ってもらいたい、男女共同参画を身近なものとして感じてもらいたいという思いを込めて発行しています。

Vol.6
2017.4

誰 も が 自 分 ら し く、

い き い き と 暮 ら せ る

社 会 を め ざ し て …

Contents

- ◆ 特集「セクシュアル・マイノリティを正しく知る」
- ◇ 平成28年度 フォーラム・講座報告
- ◆ 男女共同参画ルーム情報
- ◇ 相談窓口のご案内

セクシュアル・マイノリティを正しく知る ～性はグラデーション～

セクシュアル・マイノリティ（性的少数者）とは、自分の性や異性愛に違和感を覚える人たちのことです。レズビアン（女性同性愛者）、ゲイ（男性同性愛者）、バイセクシュアル（両性愛者）、トランスジェンダー（体の性と心の性が一致しない人）の頭文字をとった、LGBTという言葉で総称されることもあります。セクシュアル・マイノリティは、約13人に1人の割合にいるという調査結果もあり（電通ダイバーシティ・ラボ「LGBT調査2015」）、決して少ない数ではありません。

社会では、セクシュアリティについて「こうあるべき」「これが普通」と言われる形がありますが、本来、性の在り方は多様であり、一様にされるべきものではありません。

セクシュアリティの要素

セクシュアリティは、次の四つの要素で考えることができます。
これらの要素の組み合わせでセクシュアリティは構成されます。

身体の性 生殖腺、性器などによって決まる性 好きになる性（性的指向） 恋愛や性愛の対象となる性

心の性（性自認） 性別をどう認識しているか

- ・男性
- ・女性
- ・どちらかわからない（クエスチョニング）
- ・男女どちらでもある
- ・男女のあいだ
- ・男女どちらもでない（Xジェンダー）

- ・異性愛
- ・同性愛（レズビアン、ゲイ）
- ・両性愛（バイセクシュアル）
- ・全性愛（パンセクシュアル…すべての性が対象）
- ・無性愛（アセクシュアル…恋愛感情や性的欲求を持たない）
- ・非性愛（ノンセクシュアル…性的欲求を持たない）

社会的性 性別によって期待される言動や役割
（服装、しぐさ、話し方など）

性はグラデーション

このように性には様々なカテゴリーがあります。しかし、性はグラデーションのようになっており、上記のカテゴリーだけで捉えられるものでもありません。性の在り方は人の数だけあるため、名称や枠にこだわるのではなく、その人のそのまの姿を理解することが大切です。

「性別は男女の2つで分類される」「恋愛の対象は異性が当たり前」、それに当てはまらないのは「特別なもの」という社会の認識は根強く、その誤った認識が、セクシュアル・マイノリティに対する差別や偏見を生み出しています。セクシュアル・マイノリティは、決して「特別なもの」ではなく、多様な性のあり方の一つ一つです。

周囲に自分の性を理解してもらえない、異性のカップルと同待遇を受けられないなど、多くの人が苦しみや悩みを抱えながら暮らしています。誰もが生きやすい社会にするため、社会制度や法律を整備するとともに、私たちの理解を深めていくことが必要とされています。

平成28年度男女共同参画フォーラム報告

心のストレッチ～生き方上手や子育て上手になれなくても～

アンパンマンの「バタコさん」、魔女の宅急便の「黒猫ジジ」の声でおなじみの佐久間レイさんをお迎えして、力を抜いて自分らしく生きるヒントについてお話しいただきました。

シングルマザーとしての子育ての経験談、やなせたかしさんとのエピソードなどをもとに発せられる、「今日は悪いけど明日はいいと思うんだ」「一寸先は光と思ってんだ」「今を大事にできない人はずっと大事にできない」といった佐久間さんの優しく前向きな言葉に、参加者の皆さんは励まされた様子でした。

歌や朗読もあり、まるでコンサートのような講演会。会場は楽しく、温かい雰囲気にもまれ、とても素敵な時間を過ごすことができました。

参加者の声

- ・毎日いやなこともあります、一寸先は光という考えで希望を持って、生活したいと思います。
- ・今のままでもいいんだ。色んな感情をもってもいいんだ。色んな人がいていいんだ。とても心がやわらかくなった気がします。



平成28年度男女共同参画推進講座報告

パパのための絵本読み聞かせ講座

(8月28日(日)開催)

子どもと一緒に参加いただき、講座の前半には、子どもとふれあいながら絵本の読み聞かせのコツや気を付けることを学びました。後半には、父親同士が交流できるように座談会を設けました。



＜参加者の声＞

- ＊父親が参加できるイベントはありがたいです。

なんで陣立つの？～怒りのコントロール

(10月3日、17日、31日(月)開催)

自分らしい自己表現力を高めるために、自己の怒りを見つめ直し、「怒り」との付き合い方を学びました。

第1回「怒りの感情を知る」

第2回「怒りの対処法①～怒りの裏側にあるもの～」

第3回「怒りの対処法②～感情の表現～」



＜参加者の声＞

- ＊怒りをコントロールしながら、なるべくストレスをためないように、相手も自分も傷つけないように過ごしていきたいと思います。
- ＊自分の怒りはどこからくるかを考えるのにいい時間を持つてました。

子どもの力を引き出す方法 ～子どもを信じる 自分を信じる～

(11月29日(火)開催)

「子どもが暴力から自分を守るための教育プログラム(CAP)」をとおして、子どもを危険から守るためにおとなたちができることについて学びました。



＜参加者の声＞

- ＊子どもとの関わり方を悩んでいました。今日話を聞いて、接し方を見直して生かしていこうと思いました。
- ＊子どもも自分も大切に、互いに成長していきたいと思っています。

＜女性のための＞自分に合った働き方とは？

(2月20日、27日(月)開催)

自分に合った働き方を見つけるために、女性と労働問題について学ぶとともに自分のこれからの働き方について考えました。

第1回「世の中のしくみと女性の仕事～億総カツヤクハのハードル～」

第2回「自分の働き方をイメージ～じゃあどう働くの？～」



＜参加者の声＞

- ＊現状がよく分かり、自分の働き方もおおよそ決める事が出来ました。
- ＊私はお金のことより、ただ働きたい気持ちばかりでいたのですが、制度のこと考えないと…と思いました。

男女共同参画ルーム

フリー
スペース



■どなたでも自由にご利用できます■
□図書の貸出しを行っています□

場所 パープルホール（市民総合会館本館）3階
開設時間 9時～17時（木・日・年末年始除く）

グループ相互の交流、情報交換、少人数での打ち合わせなどにご利用できる自主活動のスペースがあります。

男女共同参画に関する情報や国・地方自治体が発行する資料を提供しています。

図書の紹介

「僕たちのカラフルな毎日～弁護士夫の波瀾万丈奮闘記～」

出版社：産業編集センター

南和行、吉田昌史 著



大阪で法律事務所を営む「弁護士夫」（べんごしふうふ）の出会いからこれまでの歩みを綴ったユーモアたっぷりのエッセイ。

同性愛者ならではの苦労や困難を乗り越え、常に明るく前向きに社会に立ち向かう二人の姿から、LGBT への理解を深めることができる 1冊。

「家族のゆくえは金しだい」

出版社：春秋社

信田 さよ子 著



安泰で幸福であってこそ、家族——はもはや幻想。「愛」や「絆」だけでは乗り切れない。無職の子どもと、親。「持てる世代」の親と墓守娘。引きこもりや依存症。家族問題をとく鍵は、「お金」であると著者は指摘。リアルな事例から現代日本を浮かび上げらせ、実践的な打開策が満載の 1冊。

人権悩みの相談室

ひとりで悩まないで相談してください

女性のための相談室でもあります。暮らしのなかで起こるさまざまな悩み事や心配事を専任の相談員がお聞きします。誰にも話せず、どこに相談していいのかわからないと悩まれている方は、ぜひお気軽にご相談ください。

【日 時】毎週月・火・水・金・土曜日

午前 9 時～正午 午後 1 時～午後 4 時

【場 所】パープルホール（市民総合会館本館）3 階
男女共同参画ルーム内 相談室

TEL

072-939-1118

*電話、面接のどちらでも相談できます
*秘密は厳守します

ちょこっと知識

リプロダクティブ・ヘルス/ライツ
（性と生殖に関する健康と権利）

1994 年にカイロで開催された国際人口・開発会議において提唱された概念で、今日、女性の人権の重要な一つとして認識されるに至っています。リプロダクティブ・ヘルス/ライツの中心課題には、いつ何人子どもを産むか産まないかを選ぶ自由、安全で満足のいく性生活、安全な妊娠・出産、子どもが健康に生まれ育つことなどが含まれており、また、思春期や更年期における健康上の問題等生涯を通じての性と生殖に関する課題が幅広く議論されています。

※内閣府男女共同参画局 HP「男女共同参画関係用語」より引用